

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	公共施設等最適化検討事業			
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課	公共施設等マネジメント 係	課長名	遠藤 和夫

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	行	-	2	-
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現	総合計画書 (ページ)	122			

予算名	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費	事業	10	公共施設等マネジメント事業費
-----	---	---	-----	---	---	-------	---	---	-----	----	----	----------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 東大和市が所有、管理するインフラを含む公共施設等	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) ①建築系公共施設の数(か所) ②道路の数量(km) ③橋梁の数量(本) ④下水道の数量(km) ⑤都市公園、子ども広場の数量(か所)
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 平成28年度に策定した「東大和市公共施設等総合管理計画」に即して、5年から10年程度の期間に区分し、各期間内に実施すべき事業の内容について定める。	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 「行動計画(アクションプラン)」の策定：達成
	③ そのために何をしましたか。 公共施設等最適化検討委員会の開催	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 公共施設等最適化検討委員会の開催回数：回

2 指標の推移		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
	対象指標	①の数値	①か所、②km、③本、④km、⑤か所 ①154、②210、③55、④240、⑤96、16	①154、②210、③55、④240、⑤96、18	①154、②210、③55、④240、⑤96、18	/	/
	成果指標	②の数値	策定	達成	未達成	達成	/
	目 標	②の目標値	策定	達成	達成	達成	/
	目標値設定の考え方						
活動指標	③の数値	回	4	1	3	/	/

3 経費	事業費(実績)		円	8,508,595	77,301	249,026	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	8,508,595	77,301	249,026	
		特定財源	円	0	0	0	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	1.65	1.8	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
		職員人件費(再任用以外)	円	8,267,000	13,617,450	14,839,200	
職員人件費(再任用)	円	0	0	0			
事業費+人件費		円	16,775,595	13,694,751	15,088,226		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。
	開始時期：平成25年度 目的：インフラを含む全ての公共施設等の現況を把握し、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行う、長期的、総合的な方針を策定する。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 平成30年度版として「東大和市公共施設等白書(別冊)施設カルテ」を更新した。 平成28年度に「東大和市公共施設等総合管理計画」を策定、平成29年度に成果指標を変更したが、平成30年度は、東大和市公共施設等マネジメント行動計画(第1次アクションプラン)を策定した。 東大和市包括施設管理業務委託を鹿島建物総合管理㈱と契約した。

仕 事 の 内 容	公共施設等最適化検討事業		
担当部署・課長名	公共施設等マネジメント 課	公共施設等マネジメント 係	課長名 遠藤 和夫

5 市 民 等 の 意 見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 議会、総務委員会 平成29年12月13日から平成31年3月7日 計10回 公共施設等の管理運営のあり方について（所管事務調査） 秦野市や佐倉市を参考に順調に計画が進むことを望む。
---------------------------------	--

6 市 民 協 働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）	
	取組みは無い	取組手法 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点		

7 課 題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容 「行動計画（アクションプラン）」に掲げる事業内容について調査・研究を進め、平成30年度の早い時期に策定する。
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 東大和市公共施設等マネジメント行動計画（第1次アクションプラン）を策定した。 東大和市包括施設管理業務委託を鹿島建物総合管理㈱と契約した。
	(3)(2)を踏まえた今後の課題 東大和市公共施設等総合管理計画の計画期間における建築系の公共施設の総量を縮減し、適正配置を進めるため「（仮称）公共施設再編計画」を策定する。 東大和市包括施設管理業務委託を適正に運用する。

8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 施設の維持管理費用の縮減に向けた取組みや手法を検討し、公共施設等の最適化を進める。 東大和市包括施設管理業務委託における、施設所管課への研修会、意見交換会を実施する。		
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 公共施設等の最適化には、より詳細な施設情報の把握、整理等が必要となるとともに、公民連携による手法を用いて、新たな視点から研究する必要がある。 東大和市包括施設管理業務委託における、鹿島建物総合管理㈱、施設所管課及び、公共施設等マネジメント課の意見の取り纏めを行い、円滑に契約を履行する必要がある。		
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。		
成果	成果を向上させる。	経費	仕事の経費を増加させる。